

## 社会教育・文化振興課からお知らせ 佐川美術館 企画展 「わけあって絶滅しました。展」

シリーズ累計発行部数96万部を突破した「わけあって絶滅しました。」は、驚きの理由で絶滅していった生き物たちが、自らその絶滅理由を語る大人気図鑑です。

本展では、絶滅生物の骨格標本、化石、模型などを通じて、絶滅した生き物の歴史をひもとき、新たな絶滅を減らすヒントを探ります。

展示の最後には化石やダチョウの卵に触れるコーナーで、五感を使って絶滅生物の生命を学ぶことができます。

時 3月8日(土)～5月6日(火・休)

午前9時30分～午後5時(入館:午後4時30分まで)

¥・一般1,300円

・高大生900円(学生証要。専門学校・専修学校を含む)  
 ※中学生以下(保護者同伴要)、障害者手帳をお持ちの人(手帳要)と付添者(1人)は無料

他 事前にウェブ予約・ネット決済で入館チケットを購入してください。詳しくは、右記ホームページをご覧ください。



佐川美術館  
ホームページ

所・ 佐川美術館

☎(585)7800 FAX(585)7810

※休館日:月曜日(5月5日(月・祝)は開館)、3月9日(日)

## ごみ減量推進課からお知らせ もりやまエコパーク 第1期(週) 定期教室

曜日	教室内容	開催時間
火	ビギナーヨガ	午前10時～11時
	ベーシックヨガ	午前11時10分～正午
	ヨガ&ピラティス	午後2時～2時50分
水	ZUMBA	午後1時～1時50分
	骨盤ヨガ	午後2時～3時
	ZUMBA	午後7時30分～8時20分
	ピラティス	午後8時30分～9時30分
木	美姿勢ヨガ	午前10時～10時50分
	バランス&シェイプ	午前11時～11時50分
	パワーヨガ	午後7時30分～8時30分
金	リラックスヨガ	午後8時40分～9時40分
	簡単エアロ&筋トレ	午前10時～10時50分
土	ヨガ&ピラティス	午前11時～11時50分
	やさしいヨガ	午前10時～11時

所 もりやまエコパーク交流拠点施設 多目的ホール

対 18歳以上 定 各30人

¥ 7,000円(全10回) ※途中入会可

持 動きやすい服装、タオル、飲み物、室内シューズ、  
 ヨガマット(持ち込み・貸し出し可)

申 直接、下記へ申し込み(電話申し込み不可)。

問 もりやまエコパーク交流拠点施設(指定管理者:

TAC・ナショナルメンテナンス共同事業体)

☎(584)4693



## 研究によって変化する姿

佐川美術館「アートコラム」

学委員 佐川美術館  
 上村友理



常に目にしていたものでも、思い出して描くのは難しいものです。詳細な資料が残されていなければ、なおのことでしょう。例えば、16世紀末に発見されてから百年足らずで絶滅したという飛べない鳥・ドーダーは、復元図が変化した生き物の一つです。

かつて、モリリシャス島に生息していたドーダーは、生態研究が盛んになる時代より前に人間の関与も一因となり絶滅、一時は実在したことが疑われた鳥でした。しかし、19世紀に入り存在が再発見され、さらに『不思議の国のアリス』に登場、挿絵に描かれたずんぐりとした姿は広く世間に知られるようになります。このような容姿となったのは、ルーラント・サーフェリー作『ジョージ・エドワーズのドーダー』(1626年)が関係しているといえます。資料の少ない絶滅した鳥を実際に見た可能性のある画家が描いた絵画の与えた影響は大きく、古生物の姿を科学的根拠に基づき描き起こす復元図にまでおよびます。後に復元図は描いた本人により訂正されますが、定着したイメージの払拭は難しく21世紀までかかりました。現在、研究の進歩により考えられている姿は、かつてと対照的にスリムで野性的です。

ドーダーに限らず、今後も新発見や研究が進めば、外見が今と変化する絶滅動物も出てくるかもしれません。そんな可能性を持つ絶滅動物たちの絶滅理由を知ることができ「わけあって絶滅しました。展」で、今分かっている彼らの姿をぜひ見に来てください。

※開館情報は、佐川美術館ホームページでご確認いただくか、電話☎(585)7800でお問い合わせください。